

「消防職団員向け災害時ドローン講習会」にて講義を行いました

2024年2月8日 開催

キーワード：防災DX、ドローン、人材育成

会場：岩手県消防学校（岩手県紫波郡矢巾町）

2024年2月8日に、岩手県消防学校において、「消防職団員向け災害時ドローン講習会」が開催されました。この講習会は、岩手県が、県内市町村における災害時のドローン活用を促進するため、市町村消防職団員を対象として初めて実施するものであります。

災害時のドローン活用については、災害現場の状況確認や、避難誘導等での活用が想定されており、その背景には、過去の災害において、消防職団員の方々が、危険な場所にみずから立ち向かい活動する中で命を落とした心の痛む事例があります。そういった二次被害リスクを防ぐ目的でも、ドローンの活用が期待されています。

本講習会の中で、岩手県立大学防災復興支援センターから、馬淵浩司 教授（ソフトウェア情報学部）が、ドローンの基礎知識についての講義を担当しました。ドローンの種類や、基本的な構造、飛行の原理等を中心に講義を行い、参加者からは、「仕組みが理解できた」、「どのように飛んでいるのかが分かった」等の感想がありました。

■開催概要：

- (1) 日時 2024年2月8日 10:00～15:30（うち講義担当時間：50分間）
- (2) 会場 岩手県消防学校（岩手県紫波郡矢巾町）
- (3) 対象 岩手県内消防職団員
- (4) 参加者数 14名

